

3学区テニストーナメント実行委員会(顧問会)報告

2月15日(金)におこなわれました、3学区テニストーナメント実行委員会(顧問会)の報告をさせていただきます。出席者7名・欠席連絡24通をいただきました。

議事記録

* 春季ダブルス・秋季団体戦・冬季シングルの試合結果報告と反省・課題

3大会とも3学区トーナメントホームページに試合結果をアップ済です。

団体戦について

- ・両チーム3名同士の対戦の場合の試合進行(確認)
→本年度は例がありませんでしたが、1対1になった場合に、ダブルス出場者の一人をシングルス2として、タイブレークゲームでおこなう。

- ・対戦についての進行促進について協議

試合の消化が遅く、3つのブロックが本戦の2日前に予選を終了した。

(対応策)

協議の中で、出場制限や一斉の試合日の策定を考えたが、高体連関係の試合(秋季2部や公立大会などの優先を念頭に置くと、実施できる日がほとんどない状況にある。

出場制限に関しては賛同を得ることができなかった。また、電話連絡の不通に関して議論されたが、各校の顧問の連絡先を明示して、生徒同士の連絡がうまくできなかった場合には顧問を通じて連絡を取るなど、顧問の責任をより明確にし、顧問宛に全チームの連絡先を送付することになった。次年度は現状の試合進行の方法を基本として、会場責任校は常に早い段階で試合消化を促すことにする。責任校以外のチームも試合消化に協力して、試合を進行させるように協力する。本戦までに試合結果が出ない場合は、天候の理由に関わらず、ブロックの失格とすることを改めて確認した。また、上位大会(高体連関係の試合)、授業、修学旅行以外の理由(個人的な事情)で試合を断ることは許されない。

個人的な事情には、模試・英検、ケガや故障などを含むものとする。

- ・本戦会場にボールを持ってこなかった事例が複数あった。

→予備ボールを販売(一缶800円)することで対応

- ・シングルス予選会場で、欠席者にボールを渡さなかった事例があった。

→当該校に確認をしたところ、その事実が判明した。要項に記載しているとおおり、配付しなければならないことを確認した。

* 本年度の会計報告(平成30年度 予選会場費の精算を含む)

別紙のとおり、会計報告がなされ、承認されました。

予選会場費に関しては、各当該校に3月中旬頃をメドに順次、インターナショナルスポーツより(メーカー直送を含む)配送する。当該校には追って明細を送付する。

* 次年度の試合運営について

・各種目の開催時期と本戦会場について

※実施案

ダブルス：予選 6月1日・6月8日・6月15日 各高校

本戦 6月22日(土) 予備日 7月14日(日)

団体戦：2学期中に試合を消化 本戦 平成32年1月13日(月)

シングルス：予選 平成32年1月18日・19日・25日

本戦 平成32年2月1日(土) 団体・単の予備日 3月20日(金)

* 次年度に向けての反省および改善について

蜻蛉池公園を本戦会場にしたことによる、生徒の交通費に関する措置

現在、暫定措置として、選手一人あたり500円、団体は1校2000円を給付している

→次年度も暫定措置として、給付を続行する

* その他 大会使用球について

→次年度も3大会ともブリジストン NX1を使用することを確認した。